

# 「メッシュガイシ」を活用した複合柵によるイノシシ侵入防止対策

## 1 取組の背景

- 津山地域では、イノシシの侵入防止対策としてワイヤーメッシュ柵（以下、WM柵）や電気柵が普及しています。しかし、農作物に執着したイノシシは、WM柵の裾部分や柵と柵の継ぎ目を破ってでも侵入し、深刻な食害や枝の折損被害を引き起こすことがあります。
- そこで、既存のWM柵に「メッシュガイシ」を用いて柵線を追加した簡易複合柵による侵入防止対策の効果検証を行いました。

### メッシュガイシ

WM柵に取り付けることで、簡単に柵線を追加できる資材

**利点** 設置が簡単、かつ電気柵の支柱が不要なため草刈りが楽！



設置されたメッシュガイシ

## 2 実証内容(設置方法) ※WM柵設置済みほ場

### ① メッシュガイシの設置（4mごとに1個が目安）

- ・ 地上から40cm程度の位置（WM柵の目合いの大きさが変わる位置※）にメッシュガイシを取り付ける。

※WM柵をよじ登って侵入する中小型獣類の侵入防止対策にも有効です。

### ② 柵線の設置

- ・ メッシュガイシに柵線を通す。
- ・ 柵線がWM柵等に接触して漏電していないか確認する。（漏電箇所にはメッシュガイシを追加したり、ガイシを曲げて角度を調節することで、柵等との接触を回避します。）

特に曲面や角は要チェック！



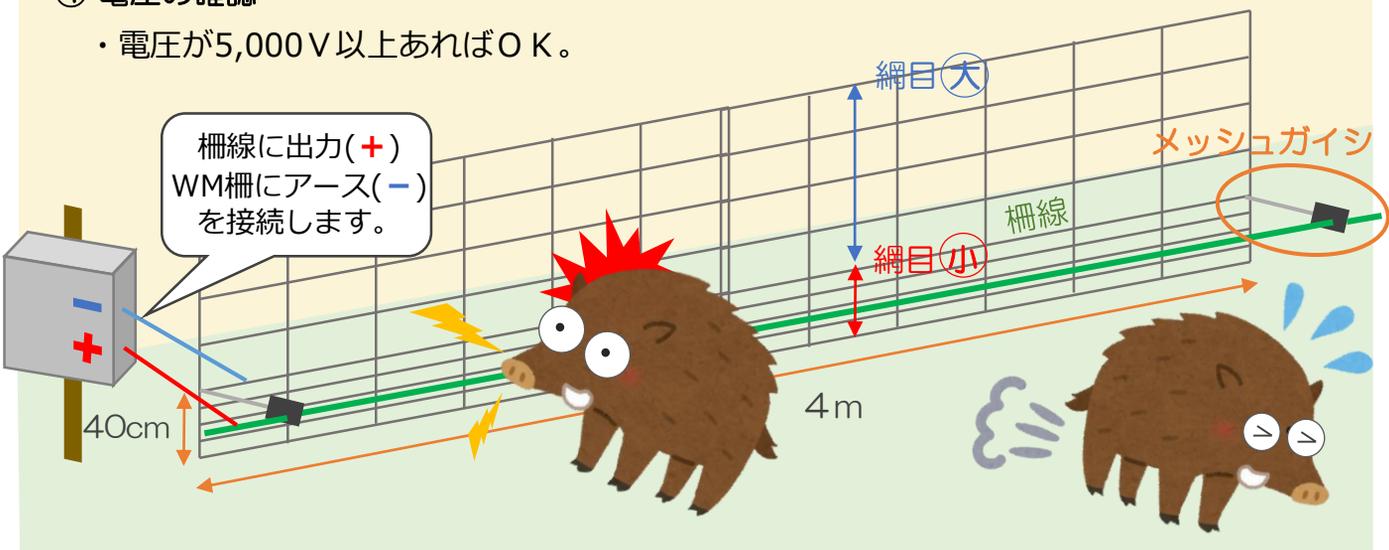
### ③ 電源装置の設置

- ・ 柵線に出力（+）、WM柵にアース（-）を接続する。

### ④ 電圧の確認

- ・ 電圧が5,000V以上あればOK。

柵線に出力(+)  
WM柵にアース(-)  
を接続します。



## 設置前の確認事項

★ WM柵がほ場全体を囲うように設置されていますか？

はい

いいえ

WM柵のみで隙間なく、ほ場を囲ってみましょう。  
(囲んでも被害が止まらない場合は、  
柵線の追加を検討しましょう。)

以下の設置要件を満たすことを確認してから、電気柵を追加しましょう！

- 外周に十分な空間がある。※設置や維持管理に作業スペースが必要です。
- WM柵の周囲は十分に除草してある。※柵線に雑草が掛かると漏電します。
- 周囲に柵線と接触するような障害物がない。

### 3 設置資材(10a、外周140m)

※WM柵設置済みの場合

(参考価格：税込)

資材名	規格	単価① (円)	数量② (個)	小計①×② (円)
電源装置	ソーラーパネル付属	55,000	1	55,000
柵線	ポリワイヤー丸線 200m巻き	4,950	1	4,950
メッシュガイシR200	50個/袋	8,239	1	8,239
ゲートハンドル	大型	583	1	583
緊張具	2個入り	492	1	492
危険表示板	1枚	462	2	924
資材費合計				70,188

※同じほ場(10a、外周140m)に通常の電気柵を設置した際の費用：¥84,774

### 4 対策結果の概要

被害果房数 約 **10房** ※

【令和5年度：約750房(WM柵のみ設置)】

※設置期間中にイノシシに侵入された形跡がなかったことから、被害はカラスか中小型獣類によるものと考えられる。



WM柵を破壊してほ場内へ侵入するイノシシ(メッシュガイシ設置前)